

第8回JET地域国際化塾（山梨県） 実施概要

山梨県でのJET地域国際化塾の概要

実施期間：令和5年11月15日（水）から11月17日（金）まで
参加者：山梨県内及び県外のJET参加者62名、地域づくり関係者15名程度

<1日目：山梨県における地域活動に関する事例発表>

- 地域活動の魅力、地域活動への参加の意義や貢献について、山梨県内における取組、地域づくり関係者から事例発表、意見交換を行い、JET青年の地域活動に対する関心を喚起。

- ・ 成澤 治子氏（甲府市移住戦略広報官）

「何もない、できないをある、できるへ変える仕事」をテーマに、新たな価値を創出する取組について、甲府市の移住戦略も織り交ぜながら講演

- ・ デビッド・エリス氏（インバウンド・ツーリズム専門家）

インバウンドの需要喚起をテーマに、山梨県の魅力をもどのようにして海外の潜在的な需要にアプローチしてきたかなど、これまでの取組について講演



成澤 治子氏の講演の様子



デビッド・エリス氏の講演の様子

<2日目：地域づくりの現場を視察>

- 地域おこし協力隊をはじめとした地域づくり関係者が活動する現場を視察するとともに、地域の文化や伝統産業を継承させるための取組を体験。

（主な視察先：機織り、革製品や印鑑等の伝統産業の工場、地域の方の耕作地等）

- 地域づくり関係者と車座（意見交換）を通じて、地域の魅力を理解。



地域づくり関係者から話を聞くJET青年



印章技術を学ぶJET青年

<3日目：事例発表と現地視察を踏まえた成果発表>

- 地域の魅力、地域を更に発展させる取組などについて、JET青年同士でグループディスカッション
- 各グループの発表に対して地域づくり関係者からの講評を行い、JET青年の地域活動に対する理解を深化させることで、JET青年による地域活動への取組を促進

成果発表の様子



JET青年の地域活動への参画について（JET地域国際化塾の参加者へのアンケート）

- ・ 地域の魅力について、海外在住の家族や国内外の知人（外国人）に対して、SNSを使ってPRする。
- ・ 所属する地域サークルで、地域活性化への取組や地域のコミュニティと外国人が共に住みやすいまちづくりのためにできることに取り組む。
- ・ JET参加者は、外国語授業以外に、地域活性化や文化振興などの様々な地域活動に携わることができることを認識。
- ・ 今回の知見・経験を勤務する学校の生徒にも共有し、地域での活動や文化について学ぶ校外学習を実施する予定。